

あけまして
おめでとう
ございます



理事長
渡邊 円世

新年あけましておめでとう
ございます。

世界ではロシアのウクライ
ナ侵攻が長引いています。さ
さらにイスラエルとパレスチ
ナの紛争により多数の一般市
民が死傷し、これ等の動きに
不安を抱いて新年を迎えるこ
ととなりました。

国内では食料やエネルギー
等物価が上昇し、利用者様
職員共心配のことと察せられ
ます。現在福祉関係団体を通
じて国に継続的な財政支援と
ともに職員の処遇改善を要請

しているところです。

コロナ禍は五類移行となり
ましたが、まだまだ油断でき
ない為福祉医療の分野では引
き続き面会は窓越し等不自由
な思いをされていますが、ご
理解のほどをお願い申し上げ
ます。

さて紫雲会は本年四月、本
城苑の設立五十周年により紫
雲荘、三国寮ともに三施設が
全て五十周年を経過すること
となります。利用者様、職員、
行政関係者、地域の皆様等関
係者のお陰で今日にいたりま
した。深く感謝いたします。

引き続き「誠実」「信頼」「貢
献」を基本スローガンとして
地域の皆さまに親しまれ、愛
される社会福祉法人であるよ
う願っています。

昨年十一月にはコロナ禍で
開催できなかった三重町チャ
リティーショーが久しぶりに
復活しました。そのチャリ
ティーショーには、三国寮も

2024年1月
第33号

発行：社会福祉法人 紫雲会
住所：大分県豊後大野市
三重町本城 2050 番地
TEL：0974-24-0011
FAX：0974-24-0055

ホームページ
<https://www.siunkai.com>



出演し、エイトピアのホール
に歌声が響きました。地域貢
献活動の一端となりました。
現在、紫雲会では社会の変
化に対応してサービスの向上
を図る為ICT化に取り組ん
でいます。まず、紫雲荘が新
ソフト導入により取り組みを
始めたところです。
本年も利用者様、職員、ボ
ランティアの方々等共に人権
を尊重し、笑顔で穏やかで楽
しい日々を過ごして良い年と
なりますよう願っています。

新年明けまして
おめでとう
ございます

- | | |
|-----|-------|
| 理事長 | 渡邊 円世 |
| 理事 | 三浦 孝光 |
| 理事 | 平井 庸夫 |
| 理事 | 三浦 光子 |
| 理事 | 安達 直 |
| 理事 | 羽田 正司 |
| 理事 | 佐藤喜代明 |
| 監事 | 玉田 三平 |
| 監事 | 波津久博樹 |
| 評議員 | 黒田 栄一 |
| 評議員 | 首藤 正史 |
| 評議員 | 古畑 玲子 |
| 評議員 | 赤嶺 信武 |
| 評議員 | 大津留 寛 |
| 評議員 | 鎌倉真由美 |



目次

- ・特別養護老人ホーム 紫雲荘・・・1
- ・盲養護老人ホーム 三国寮・・・2
- ・障がい者支援施設 本城苑・・・3
- ・サポートセンター サライ・・・4
- ・障がい者就業・生活支援センター つばさ・・・4
- ・介護保険サービスセンター 紫雲・・・4
- ・紫雲荘デイサービスセンター・・・5
- ・ホームヘルプセンター 紫雲・・・5
- ・グループホーム コスモス・・・5
- ・放課後等デイサービス ぼっけ・・・6
- ・本城苑作業所 Beハウス・・・6
- ・職員あいさつ / 研修 / 編集後記・・・7

社会福祉法人
紫雲会

ホームページは
こちら



理 念

紫雲会は、「誠実」「信頼」「貢献」を基本とし
地域の皆さまに親しまれる法人を目指します。
紫雲会は、地域における福祉の充実に貢献するため
健全で活力のある経営を目指します。
紫雲会は、福祉サービスの担い手としての責任を自覚し
地域のニーズと誠実に向き合い
人々の安心と社会の発展に寄与します。

特別養護老人ホーム 紫雲荘

ふるさと訪問



久しぶりに自宅に帰り、仏壇に手を合わせた長男夫婦と話をしていました。ちょうどお孫さん家族が6月に生まれたひ孫を連れて帰宅していて、初めてひ孫に会い、「重くないよ」「大丈夫」と嬉しそうにずっと抱っこしていました。短い時間でしたが、とても楽しい時間だったようです。



サプライズ訪問



宇目町の自宅に帰りました。久しぶりの帰宅で、娘さんと目を合わせ嬉しそうにしていました。



娘さんが働いているスーパーへ買い物に出かけました。突然の訪問に、娘さんも驚いていましたが、ご本人は、大変喜んでお話をされていました。



紫雲荘ショートステイサービス

クリスマス飾り作り

折り紙でクリスマスツリーを作りました。折り紙で折る人、シールを貼る人、みんな協力して作りました。



ツリーの作品



ハロウィン

「上手に出来てるなあ」と喜んでいただきました。



干し柿づくり

柿の皮を上手においでくれました。包丁使いの上手さは流石でした。



広げよう愛の輪を！
第34回 歳末助け合いチャリティーショー
主催 三国町チャリティーショー実行委員会



11/26
心を一つに♪

11月26日、第34回三国町チャリティーショーがエイトピアおので開催され、三国寮から入居者11名、職員16名が出演しました。舞台では唱歌『三匹のいたずらネズミ』『旅愁』『ふるさと』の3曲を披露し、会場からたくさんの拍手を頂きました。はじめは少し緊張した様子の皆さんでしたが、歌い終わると達成感に満ちたとてもいい表情をしていました。本番に向けて毎日練習を重ねて来たので、成果が発揮できて良かったです。



ピアノ伴奏は赤嶺多賀子さん



控室での様子



参加希望者が多かったため二班に分かれ、白山、清川方面へ行ってきました。現地では赤く色ついたモミジや満開のサザンカの花に触れたり、押し花用に落ち葉を拾ったりして、季節の移ろいを肌で感じました。散策後は持参した黒糖饅頭と温かいお茶で一服。帰りのバスの中では、イチヨウの木に雄と雌があり葉っぱの形が違うことの説明を聞き「へえ、知らなかった」と感嘆の声を上げていました。



真っ赤だな



別府方面と、朝地の道の駅へ二日間に分かれて出掛けてきました。好天にも恵まれ、観光や好みの昼食、買い物などを楽しめました。久しぶりのプチ旅行に「来てよかったです」と皆さん嬉しそうでした。

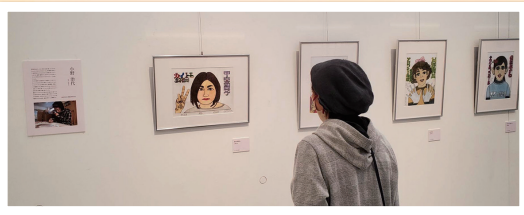


日帰り旅行

障がい者支援施設 本城苑

『扉をあける』

昨年は、イトピアおおのにて個展を開きましたが、今年は大分県の障がい者アート展に、小野治代さんの作品を出品しました。小野さんの独特な世界観で描く人物画は、大変好評でした。
大分県立美術館（OPAM）で実際に自身や他の方の作品を見て、次の作品作りへ意欲的に取り組まれています。



ふれあい
交歓会

今年も、4年ぶりにふれあい交歓会を開催しました。三重総合高校神楽部さんの柴引、上坂ゆみえさんのオンステージキッチンカーでのお買い物!! などなど。利用者さんや家族、地域の方々は大変喜んでいました。



買い物外出

ユニットごとに分れて、市内のドラッグストア『コスモス』さんへ出かけました。多くの利用者さんは初めて訪れた場所に興奮していました。が、好みのお菓子を購入でき、皆さんとても嬉しそうでした♡



ミニ運動会

今年のミニ運動会は、男性対女性で、玉入れや段ボールバスルで競い合いました。一番盛り上がったのは、毎年恒例の『パン取り競争』でした！



敬老のお祝い

苑では、75歳以上の利用者さんを対象に、今年も9名の方をお祝いしました。久しぶりにホールに全員が集まり、苑長から記念品と記念カードがプレゼントされました。家族会からのケーキも喜ばれました。



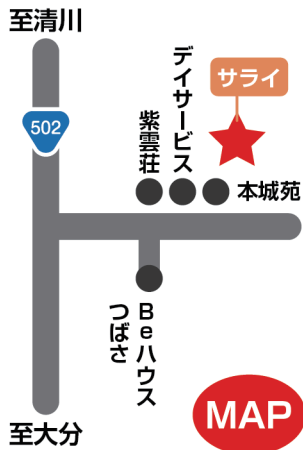
誕生日外食

9月誕生者の外食に、市内の『韓国苑』へでかけました。苑では焼肉はなかなか食べられないので、アツアツのお肉をおなか一杯食べ、皆さん大満足でした。



サポートセンター サライ

世界情勢に目を向けますと、昨年も激動の年でした。福祉を取り巻く状況も目まぐるしく変化しており、令和6年度には更に大きな法改正もありません。私たち職員は、常に支援の原点に立ち返り、利用者の方に寄り添いながら業務に邁進して参ります。本年もよろしくお願ひ致します。



MAP

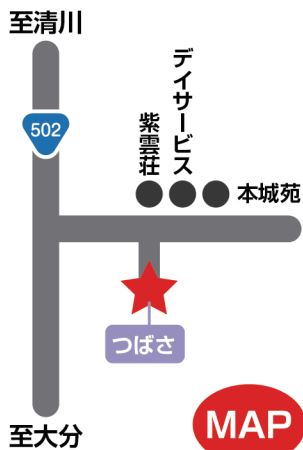
電話 0974-22-1041

豊肥地区障がい者就業・生活支援センター つばさ

(雇用安定等事業)
(生活支援等事業)
(雇用アドバイザー配属事業)

コロナの時期を経て、就労を希望される障がい者の方が多くなっています。国の施策としても、令和6年度より8年度にかけて、障がい者の法定雇用率と対象事業主の範囲が段階的に引き上げられる事になっていきます。

当センターの圏域でも該当する事業所に周知活動を行いながら、障がい者の就労支援に努めていきたいと思っています。



MAP

電話 0974-22-0313

介護保険 サービスセンター 紫雲

居宅介護支援事業所は介護サービスの相談を受けております。

介護認定の申請手続きができる人

- ・ 本人、親族
- ・ 地域包括支援センター職員
- ・ 居宅介護支援事業所の職員
- ・ 介護保険施設の職員

介護認定の申請に必要な物

- ・ 要介護（要支援）認定申請書
- ・ 介護保険被保険者証（原本）
- ・ マイナンバー
- ・ 申請者の身分証明書

介護保険を申請できる人

【第1号被保険者】
対象者：65歳以上の方
受給要件：要介護（支援）状態

【第2号被保険者】
対象者：40歳以上65歳未満の医療保険加入者
受給要件：特定疾病による要介護（支援）状態

介護相談やケアプラン作成等、介護保険のことに関わらず、何かお困りのことがございましたら、お気軽にご相談下さい。



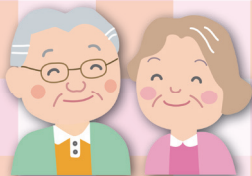
MAP

電話 0974-24-0001

お誕生日会(月1回)



お誕生日 おめでとう ございます。



TEL: 0974-22-7010

レクリエーション



健康チェック・昼食・排泄介助・レクリエーション・軽体操・脳トレ・歌・電気マッサージ器・入浴介助などのサービスを提供しています。

紫雲荘
デイサービスセンター

ホームヘルプ
センター紫雲

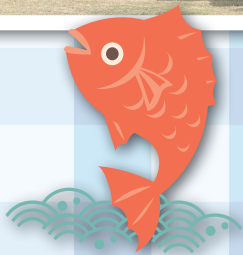


職場環境にも健康にも恵まれ、長く務めることが出来ました。

TEL: 0974-22-8881

ヘルパーの佐藤イツエさんを紹介します。平成17年12月に採用され18年、昨年12月に県知事表彰を受賞しました。仕事では利用者さんの気持ちにむきあいながら支援をさせて頂いています。私たちヘルパーは住み慣れた自宅で暮らしたいという思いに寄り添い、その生活を全力でサポートします。

グループホーム
コスモス



昨年の11月、本城苑のふれあい交歓会に参加しました。久々のイベントに、皆さん大興奮されていました。年末には別府市の「うみたまご」と「ゆめタウン」に出かけ、買い物を楽しめました。今年も利用者さんが、病気やケガなく楽しく過ごせる様、世話人一同頑張ります。

放課後等デイサービス ぽっけ



今年も「ぽっけ」を
よろしく願い致します!!



いただきまーす♡



川遊びサイコー!



どれにしようかなあ?



気持ちー!

おかげさまで、3月には開所から3年目を迎える事ができます。子供達の笑顔や笑い声に包まれ、楽しい日々を過ごしています。長い夏季休暇を利用し、社会見学や、自然との触れ合いを通じて、こども達の成長する姿を見ることができました。

本城苑作業所 Beハウス

どんぐり幼稚園よりサツマイモのお礼をいただきました♡



日帰り外出



本城苑の夏祭りにも
参加しました(^_^)



草刈り作業、豊後大野市指定
ゴミ袋の販売、門松作りなど。
ご注文お待ちしております。



今年は「さといも」がたくさんできて、
利用者の皆さんは、外で調整作業をがんばっています!

今年もよろしく願い致します!

2024

あけましておめでとうございます
今年も頑張ります！

辰年

紫雲荘 拠点

介護部長
広川 幸



昨年よりコロナ感染症が5類となり、日常生活も随分落ち着き施設内での行事や外出支援を行い楽しんで頂きました。今年も「安心・安全・元氣」をモットーに沢山の笑顔を見ることが出来る様に、日々サポートしてまいります。

介護部長
新宮 富田子



利用者様が笑顔で元気に安心して生活できる環境づくり、一人ひとりに寄り添った支援をしてまいります。今後も日々の身体状況を確認しながら、他職種と連携し、全力でサポートしてまいります。

介護支援課長
衛本 明美



縁あって沢山の利用者様とご家族様に巡り合っています。元気だった頃、頑張っていた頃、頑張ることが出来た方が安心して余生を過ごせる様、お手伝いさせて頂く事を誇りに思っています。ご家族様の想いを大切に、質の良いサービス提供が出来る様邁進してまいります。

三国寮 拠点

看護師長
河内 かおる



三国寮の入居者に2歳で全盲となられた方がいます。その方と散歩していると「一度いいから蝶がどんなふうに見えるか見てみたい」と言われ感性のすばらしさを感じました。これからも入居者の方が健康に過ごせるよう共に歩んでまいりたいと思います。

支援課長
下田 照美



昨年コロナ感染症の制限された生活が少しずつ緩和されてきました。入居者の皆さんが笑顔で過ごされる安全で元気に過ごせ一人一人が楽しみを持てるようチーム、多職種と連携して支援に努めて参ります。

主任生活相談員
伊東 諒



『声には表情がある。』私が入国寮配属になった時、当時の上司から教わった言葉です。それ以来、視覚に障害のある皆さんが安心して暮らすような『声』になるよう心掛けてきました。今年も楽しい会話がたくさんできるよう努めます。どうぞ、よろしくお願いたします。

本城苑 拠点

事務部長
赤嶺 伸公



昨年11月より、本城苑事務部長として勤務することになりました。これまで、直接支援や介護の現場での勤務が長く、事務職として働かせて頂くことは初めてです。少しでも早く仕事に慣れ、利用者の皆さんの生活のサポートや職員にとっても働きやすい環境づくりに精一杯努めてまいります。

看護師長
高野 美香



利用者様が毎日笑って過ごせて、健康で長生きしていただけることが願いです。新型コロナウイルス感染症も5類となり、気持ちも少し楽になりましたが、引き続き感染対策は行い、利用者様の安心安全に取り組みで行きたいと思っております。

相談支援課長
成瀬 吉要



在宅支援において私たち相談員は、どんな時代でも今までもそして、これからも利用者様の想いであったり、希望する生活に向けた寄り添い支援に努めて参りたいと思っております。

編集後記

お出かけ行事や地域行事参加の話が戻ってきました。

御家族や地域の人とのふれあいが、利用者の皆さんを笑顔にしてくれることを改めて感じています。今年は「辰年」、力溢れ活気づく年となることを願います。

法人研修（ハラスメント防止）

労働施策総合推進法では、全職場においてパワーハラスメント対策が義務化されました。本会では、理事長がハラスメント防止におけるトップメッセージを発出し、安全で快適な職場づくりを推進する事を宣言しました。また11月には3日間に分散し一般職員と管理職向けに研修を行いました。気持ちよく働ける職場づくりを進めてまいります。

